



エントランスと低層部

相互館110タワー〈外観〉

帝都のランドマークであった初代の「第一相互館」を彷彿とさせる尖塔のある外観に矢羽面状の超低吸水、高強度のタイルを使用しました。

辰野金吾が設計した初代ビルの外観の趣をそのままに、1世紀を超える年月を経て、伝統と最新の技術を融合させた乾式二丁掛の矢羽面状タイルを使用しております。次の100年の耐久性を配慮した外壁タイルの表面は、金属の釉薬を使用しており、上下非対称のリップ面は、天候や時間の経過や見る角度による表情の変化を検証しました。釉薬の流れる方向や溜まりを計算することで、リップのトップと底で微妙な色の違いを生み、やきものの風合いを演出しています。



外観全景

DATA

施主：第一生命保険相互会社

設計：清水建設株式会社

施工：清水建設株式会社

所在地：東京都中央区京橋3

竣工：2012年7月

商品情報

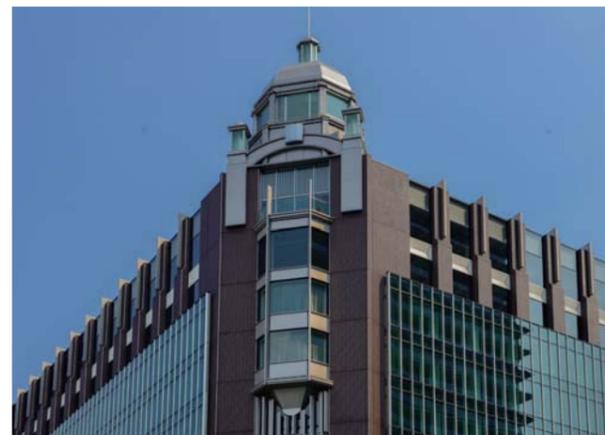
外装壁タイル：PRM-2ZA/A112A3-9540+リターダ® (特注)

内装床タイル：QUARZITE BLACK 12X24GRIP

外装床タイル：KSR-150/6

掲載内容及び写真・図版の無断転載はかたくお断りします。(許可なく転載・流用した場合、損害賠償が発生します。)

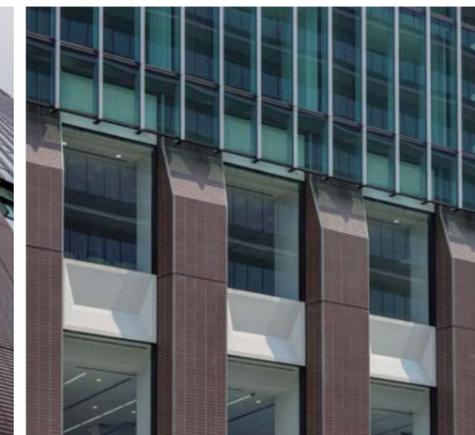
外観



高層部中景

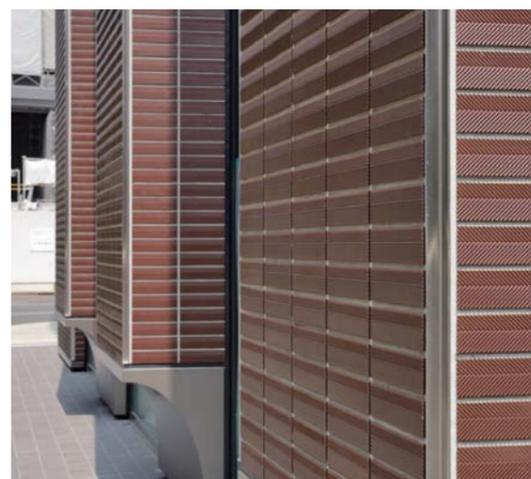


エントランスより見上げ



中景

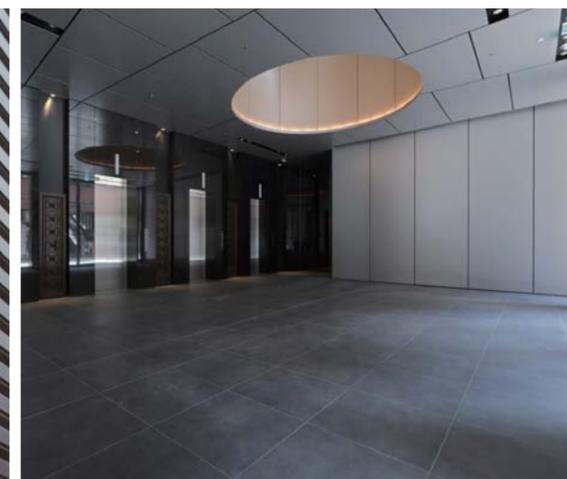
外観



低層部近景



中層部近景

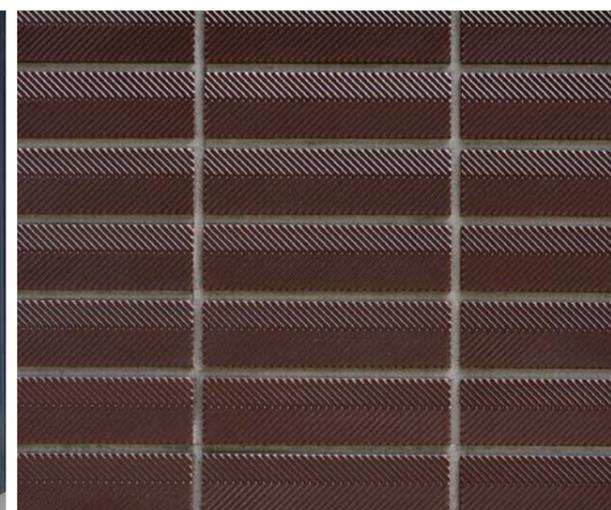


エレベーターホール床面

ディテール



タイルディテール



タイルディテールアップ



外装床タイルディテール